

憲法市民ネットニュース

2005年7月20日

(水) 第6号

発行 憲法をまもる北九州市民ネット

北九州市八幡西区黒崎3-1-7 日生ビル4F 黒崎合同法律所内

Tel 642-2868 fax 642-2856 E-mail⇒mail@kitaq-kenpou.net

URL⇒http://kitaq-kenpou.net/

自民党「改憲要綱案」発表！

自民党の新憲法起草委員会は七日、十一月の結党五十周年大会で公表する「新憲法」草案のたたき台となる「改憲要綱案」を発表しました。起草委員会は七月から十月にかけて、札幌をはじめとする全国で十ヶ所でのタウンミーティングを開き、その後の条文化に備えるとしています。

やっぱり、九条二項が標的！

内容は、自民党内の「保守派」と「現実派」の路線競争の妥協の産物と評する新聞報道もありますが、改憲策動の核心である九条改悪については

やはり、「改憲要綱案」はむき出しの「戦争する国」を目指すものとなっています。

まず、前文では「…地球上いずこにおいても圧制や人権侵害を排除する不断の努力を怠らない」としています。

この前文を受けて、九条を「1、積極的に国際社会の平和にむけて努力するという趣旨を明記し、九条二項の戦力不保持と交戦権否認を削除して、次の内容に置き換える。「2、自衛のために自衛軍を保持する。自衛軍は、国際の平和と安定に寄与することができる」

これまでの歯止めであった九条二項の大きさが改めて痛感される事態ではあります。この改憲要綱がそのまま通るとすれば、自衛隊は「米軍に奉仕する“他衛隊”となる」(小林直樹氏)、「外征軍」(三輪隆氏)となる状況となるでしょう。

大喜びするのは、改憲策動の元凶、アメリカと日本の財界です。

憲法市民ネットは一周年を記念して第2回総会を開催！

一周年目を迎える「憲法をまもる北九州市民ネット」は、第2回総会を開催します。改憲勢力に負けるものか！の気概で成功させましょう。

「南小倉地域九条の会」が発足

6月29日、南小倉市民センターで「南小倉地域九条の会」の結成総会が開かれました。憲法をまもる小倉区民ネットの野瀬事務局長が情勢報告をした後、7人の代表世話人が自己紹介を兼ねて、こもごも、戦争や憲法にかかわる思いを語りました。今後の活動として、学習会、講演会、署名宣伝



活動、北九州市民ネットの活動を行うことを決めました。早速七月七日は、南小倉駅前七夕宣伝署名行動が行われました。宣伝には、代表世話人二人を含む十三名が参加、短冊を飾った笹の葉に思いを書き込んでもらいました。学校帰りの中学生も「私も手伝います」と協力してくれて、一時間の取組でしたが、141筆の署名が集まりました。

* 選出された役員は次のとおりです

(代表世話人) 芦村芳江氏、江島康弘氏、小田勝彦氏、岸川真琴氏、出口忠文氏、納富俊郎氏、行武紀子氏、(事務局長) 永田康子氏、(事務局次長) 清松賢治氏(事務局員) 瓜生君子、亀井幸隆、栄秀雄

「こうじゃく地域九条の会」が発足

5月に「こうじゃく地域九条の会」が発足しました。事務局の木村玲子さんに活動状況を紹介していただきました。

「5月11日に地域の広範な方々に呼びかけて『こうじゃく地域九条の会』が発足しました。アピールにこたえて賛同していただいた方は、元会社社長、浄土真宗本願寺派住職、キリスト教教会責任者、公認会計士、元教師など思想、信条の異なる方々が、毎月の例会では『九条を守る』という一致点で、心をひとつにして貴重な意見を出していただいています。

4月は賛同者の会、5月は発足を確認、定例化、エリアを確認、6月は賛同者による講演、7月は『日独裁判官物語』のビデオ視聴、8月は映画『日本国憲法』の上映を予定。例会ごとに賛同者も増えてきました。例会参加者から『今後どのように運動を進め、かいを運営していくか相談して進めましょう。私も協力します』と申し出があり例会の企画を決める代表者会議が持たれることになりました。数年をかけた九条改正反対の闘いに、体力をつけてあわてず、あせらずあきらめずに賛同者の知恵を借りながら、多彩な活動計画をたて地域の広範な方に『こうじゃく地域九条の会』を広げて行きたいと思えます。」

大里西部「九条の会」が発足

6月11日、大里南市民センターで平和憲法を守る大里西部「九条の会」結成のつどいが開かれました。参加者は七十三名で、会場満席の状況となりました。

まず、北九州うたごえ合唱団のコーラスの後、前野宗利弁護士、安部博純北九大名誉教授、井上義明門司九条の会事務局長の三氏からの話があり、ビデオ上映が行われました。その後、経過報告、呼びかけ人の紹介、これからの活動方針が提案され、採択されました。

今後、①学習会を小学校単位で開催

②呼びかけ人を五十人に③署名行動を直ちに開始

④ニュースを月一回出す⑤門司九条の会とは協力・共同することなどを決めました。

当面の運営は事務局ですすめ、事務局長には手塚敏行さんを選出しました。



「九条の会・大手町（仮称）」呼びかけ人の登録を開始

健和会大手町病院職員と友の会会員、地域の住民を対象とする「九条の会・大手町（仮称）」の立ち上げ準備が始まっています。九条の会アピールの賛同し、憲法を守ろうと呼びかけする人を募集しています。現在、友の会会員に、「呼びかけ人の登録申し込み書」と「憲法九条をまもる請願署名」を郵送して、回収の段階になっています。

曽根地区で世話人会

6月27日、曽根市民センターで、「憲法を守る会・曽根地区世話人会」が開かれました。塩塚小倉区民ネット代表が、情勢報告を行った後、会の名称や曽根地区の範囲を決め、世話人になってくれる方を増やすこと、第2回世話人会を7月25日に行うこと（19時、曽根市民センター）などを決めました。

世話人代表に上西創造さん、事務局に富士本和博さんを選びました。

その他の地域での動き

門司区大積・白野江地域では、九条の会準備会ができています。6月には、ビデオを見る会などを開きました。7月になって世話人の会合を開き「もっと地域の範囲を広げ“旧東郷村”としては」と意見が出され、そのための世話人の拡大が話し合われています。

門司九条の会は、毎週土曜日に門司港と大里交互に宣伝と署名をしています。

小倉南区守恒・徳力地区でも準備の動きが始まっています。

小倉北区では、思永校区九条の会が活動しています。青年劇場「真珠の首飾り」実行委員会に加盟して奮闘してきました。ご苦労さん会をかねた会合を持ち、今後の運動を話し合っています。

井堀地域では九条の会の準備の会合が2度に渡って持たれました。

若松九条の会賛同者は二百六十四名（うち団体は四）、毎月九日に宣伝署名行動をしています。現在千百二十六筆の署名を集約しています。十一月三日の文化の日には、若松市民会館大ホールで大規模な講演会を計画しています。また、地元の版画家の協力を得て会のシンボルマークを作っており、これをバッジなどにして会員に配る計画もあります。

戸畑九条の会は、役員会（20名）で話し合いながら運営。毎月、戸畑駅前で宣伝署名行動、これまでに600筆を集めています。

憲法をまもる折尾の会は、会員72名。月一回の街頭宣伝署名。現在まで314筆となっています。宗教団体訪問も行っています。

北九州大では、学生を中心に九条の会の準備が始まっています。

第一法律九条の会は毎月、西小倉駅前で、宣伝行動を行っています。

ジェームス三木の「真珠の首飾り」公演は大成功！ ご協力ありがとうございました

7月1日昼夜2回の公演は大雨という悪天候の中、主催者の心配をよそに熱心な方々が続々とつめかけ超満員で公演を終わりました。ある人は、あの会場が一杯になったのをはじめてみた。と驚きの声をあげていました。北九州公演は、青年劇場にとっても真珠の首飾り公演が100回目というメモリアル公演であったため、昼夜合計で1558名の参加者に心から喜んでいました。2ステージでのこれまでの記録は大坂で1530名だったそうですが、今回北九州で新記録を達成した事になりました。77名の方々から、「始めて知った」

「憲法の大切さがよく分かった」「これからも素晴らしい文化を紹介してください」「ありがとうございます」等々の熱い感想が寄せられました。

みなさんのご協力に感謝します。ありがとうございました。

(ごけんコラム) カルザイ大統領

「彼カルザイは、テレビに出る時は民族衣装を着ているが、普段はアメリカの九番目に大きな石油資本のイラク現地での代理人だった。彼が大統領になってから、イラクの石油はその石油資本の支配が及ぶようになった。イラク侵攻は、まさに、アメリカの石油戦略によって起きたと言える。」小森陽一氏(東大教授で、九条の会事務局長)は、十日、北九州母親大会で熱弁を奮った。カスピ海周辺は、大変な石油の埋蔵が予測される地域。ここからインド湾にパイプを引ければ、将来の石油競争に大きく勝利できる。世界の石油資本の注目の土地なのだ。アメリカの「テロに対する戦争」戦略は、実は、この石油が目当てだと小森氏は言う。アフガン、イラクなどの地に、アメリカの基地をおいておけば、妨害排除に最適なのだ▼アメリカの世界戦略のえげつなさは歴史がある。日本もその被害を受けた。戦後も六十年になるのに、いまだに、アメリカ軍の基地が日本に居座り、“思いやり予算”で基地の経費は日本持ち、これに味をしめて、軍の司令部までも日本に持ってこようとする。これらの根拠が「安保条約」だ。この安保条約の内容は、その内容がひどい為、事前には吉田首相以外には知らされていなかったという▼「アメリカから押し付けられた憲法だから改憲」と言う右翼の連中は、なぜか、アメリカの横暴さには言及しない。彼らも、アメリカの走狗になっているのだ。ここにも、アメリカのしたたかな戦略を感じる。小泉もカルザイも、もう底は割れている。(太郎)

(行動・会議日程)

7月31日(日)

小倉区民ネット

宣伝行動 11時、小倉駅前2階デッキ

(この行動には、コーラスや、写真展示なども行い、通行人にも評判の良い宣伝行動です。多くの方の参加をお待ちしています)

[憲法北九州市民ネット総会案内]

日時 7月30日(土) 14時から

会場 レインボープラザ 地階大ホール(八幡東区中央二丁目)

内容 記念講演 「憲法闘争をめぐる運動と今後の課題」

前田憲徳弁護士(自由法曹団)

報告と提案 憲法をまもる市民ネットの報告と提案

リレートーク 各区と地域・職場の憲法ネットや九条の会からの報告

* 市内で、憲法運動をしている団体・個人は、報告書を市民ネット事務局まで送ってください。総会の文書に掲載します。(A4 1枚)